

# 滋賀県長浜市の概要と寄附募集事業のご紹介



年間200万人の観光客で賑わう黒壁スクエア



ユネスコ無形文化遺産 長浜曳山祭

担当 長浜市政策デザイン課 安藤  
電話:0749-65-6371 e-mail:[ijukoryu@city.nagahama.lg.jp](mailto:ijukoryu@city.nagahama.lg.jp)



車で、京都南IC－長浜IC 約70分  
名古屋IC－長浜IC 約60分  
電車（新幹線）で、京都－米原 約21分  
名古屋－米原 約25分  
（在来線）で、米原－長浜 約10分

人口 115,009人（令和5年1月1日現在）

面積 680.79km<sup>2</sup>

### 自治体の紹介

- 滋賀県の北東部、近畿、東海、北陸の接点となる交通の要衝で、ヤンマー、三菱ケミカルなどの製造業が集積。
- 豊臣秀吉が築いたまち。今年は開町450年を迎える。
- 中心市街地を再生した黒壁のまちづくりは有名。年間200万人の観光客で賑わう。

### 自治体の課題

- 少子高齢化。人口減少。
- 特に若い世代の流出。
- 企業や地域活動等の人材不足。

## 趣旨

人口減や若者の流出といった課題に対応するため、若者の声を施策に取り入れることや若者のチャレンジ（スタートアップ等）を応援するプロジェクト。

## 内容

- 令和5年4月から、**未来こども若者局**を設置。
- 中高生、18-30歳、転入出者等への実態調査。
- 市内高校や連携協定大学等との連携事業**の実施。
- 若者の拠点づくり**。  
公共施設等で若者対象の体験活動実施。
- 若者の支援体制づくり**。  
若者のチャレンジ（スタートアップ等）を応援するセミナーの実施や相談体制の整備。

## 進めるうえでの課題

- 高校や大学との**接点の少なさ**
- 若者の拠点や支援体制を担う**人材不足**
- 発展継続するための**事業費の調達**

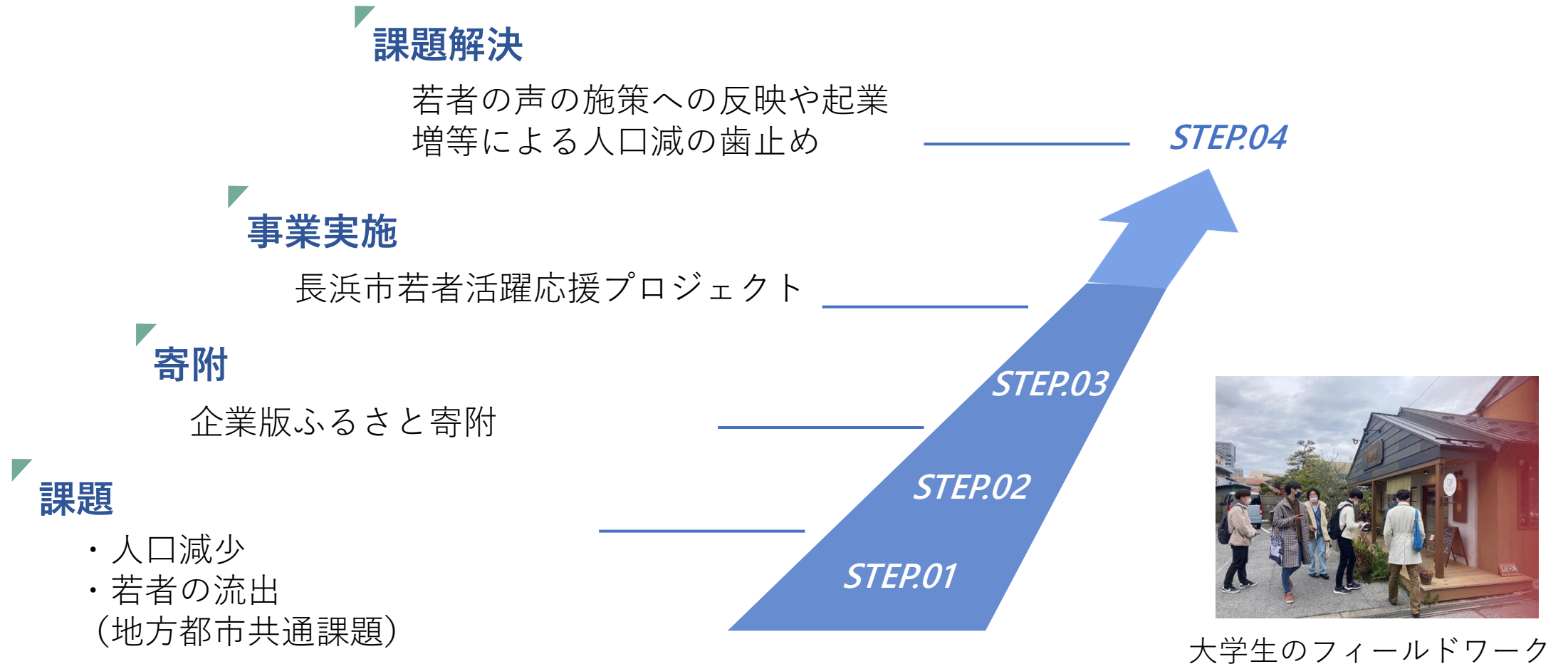
予算 約500万円



R4.12.4 N-LAPキックオフ



R4.9.11 ハマコン



- 人口減少、若者流出などの**地方都市共通課題に取り組むことは、企業の社会貢献としてのPR効果は高い。**
- 寄附事業の市のホームページでのPRに加え**、若者のアイディアを磨き上げるハマコン、スタートアップをセミナーやメンタリングで支援するN-LAP（Nagahama-local Acceleration Program）の場面で、**延べ100人程度の参加者に応援企業をご紹介できる。**